

森林（もり）づくりと木づかいのお便り

平成21年2月20日 第40号

CONTENTS

1 コラム

【1】『先を見通す目を養おう』（木材貿易対策室長）

2 当庁の動き

【1】平成19年度林業機械保有状況調査結果の概要について

【2】住宅・建築物における木材利用促進フォーラム（仮称）の設立について

【3】林政審議会施策部会の概要について

【4】林政審議会の概要について

【5】「森林整備保全事業計画（案）」についての意見・情報の募集について

3 森林（もり）づくりと木づかいに関する情報

美しい森林づくりニュース

森林ボランティア活動情報

イベント情報

【1】企業の森づくりフェア2009

【2】「山村再生」全国研修会

【3】第9回森林の仕事語るシンポジウム

「森林に活かす環境税、森林を活かす視点」

【4】平成20年度木質資源利用ニュービジネス創出モデル実証事業の成果報告会

編集後記

ご意見をお寄せ下さい。

1 コラム

【1】『先を見通す目を養おう』（木材貿易対策室長）

今回は、赤木（あかぎ）木材貿易対策室長より、先を見通す目についてお話しします。

世界経済は100年に一度と言われる危機に陥っており、我が国経済も大変

深刻な影響を受けております。製造業を中心とした雇用情勢も日増しに悪化してきており、政府としても3段階の緊急経済対策を打ち出しています。

こういった経済危機を的確に予測できた人はいなかったにしても、経済には必ず波があり、100年に一度くらいは大津波がくるのが自由主義経済の必然であることは昔経済学の講義で習いました。そして、そのようなことを起こさないためには、経済活動を自由放任にするのではなく、政府の役割をきちっと果たし、危険回避策や安全策を講じていくことが求められているのも事実です。

さて、私は、趣味でフルマラソンを走っています。40キロ以上を走るためには、その日の体調や気象条件などを頭に入れるだけでなく、先の体調変化を予測して、予め水やカロリー補給をしたり、足に水をかけて冷やしたりということを行います。

我々も、世の中の将来の変化を予測して、先手先手で対応していくことが必要だと思います。寄せる波があれば、必ず返す波があることを肝に銘じて日々努力していきたいと思っています。

2 当庁の動き

【1】平成19年度林業機械保有状況調査結果の概要について

林野庁では、林業機械の普及に資するため、林業機械の保有状況について毎年度調査を行っています。このたび、平成19年度の調査結果を取りまとめましたので、お知らせします。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/kaihatu/090129.html>

【2】住宅・建築物における木材利用促進フォーラム（仮称）の設立について

産学官の関係者が結集し、住宅・建築物への木材利用の促進、長寿命の木造住宅・建築物の普及等を目的とした「住宅・建築物における木材利用促進フォーラム」（仮称）を設立することとなりましたのでお知らせします。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/mokusan/090204.html>

【3】林政審議会施策部会の概要について

2月10日(火)に開催した林政審議会施策部会の概要をお知らせします。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/kikaku/090212.html>

【４】林政審議会の概要について

2月10日（火）に開催した林政審議会の概要をお知らせします。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/rinsei/090212.html>

【５】「森林整備保全事業計画（案）」についての意見・情報の募集について

この度、平成21年4月1日を始期とする新たな森林整備保全事業計画を策定するに当たり、広く国民の意見を踏まえたものとするため、林政審議会に諮問する予定の「森林整備保全事業計画（案）」について、意見・情報を募集します。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/keikaku/090213.html>

その他のプレスリリースはこちら

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/index.html>

3 森林（もり）づくりと木づかいに関する情報

美しい森林づくりニュース

地球温暖化の防止への貢献や次の世代に美しいみどりを伝えていくため、「伝えたい木の文化、残したい美しい森」をキャッチフレーズに「美しい森林（もり）づくり推進国民運動」が始まっています。

この運動の展開状況についてお知らせすることにより、多くの国民の皆様にご理解、ご賛同頂けるよう「美しい森林づくりニュース」を発行しています。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.rinya.maff.go.jp/seisaku/utsukushiimoridukuri/news.html>

森林ボランティア活動情報

全国各地でボランティアによる森林づくり活動が活発に行われています。（社）国土緑化推進機構では、誰でも参加できる全国各地の森林ボランティア活動の情報を発信しています。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.green.or.jp/volun/info/katsudou.asp>

イベント情報

【1】「企業の森づくりフェア 2009」

企業による森づくりを促進するため、企業の環境・CSR（企業の社会的責任）ご担当者の方々などを対象に「企業の森づくりフェア」が開催されます。

基調講演、事例紹介、各都道府県などによるサポート制度の紹介や個別相談会も実施されます。

大阪会場

開催日時：2月23日（月）12:30～

開催場所：オーバルホール

東京会場

開催日時：3月4日（水）12:30～

開催場所：全国都市会館

主催：（社）国土緑化推進機構

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.green.or.jp/>

【2】「山村再生」全国研修会

山村再生プラン関係者の資質向上と山村再生の取組の環を全国に拡げることを目的に「山村再生」全国研修会が開催されます。

開催日時：第1部 3月4日（水）13:30～17:00 基調講演・事例発表

第2部 3月5日（木）10:00～11:45 全体討議

第3部 3月5日（木）13:00～17:00 山村再生プラン活動状況報告

開催場所：主婦会館 プラザエフ

主催：（財）都市農山村漁村交流活性化機構

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.sanson-saisei.com/>

【3】第9回森林の仕事を語るシンポジウム

「森林に活かす環境税、森林を活かす視点」

近年、地方公共団体を中心に広まっている「環境税」と呼ばれる取組をテーマにし、森林を保全し、ひいては森林が活かされる社会について考えることを目的としたシンポジウムが開催されます。

開催日時：3月9日（月）13:45～17:00

開催場所：南青山会館

主 催：豊かな森林づくりのためのレディースネットワーク・21

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.ln21.jp/>

【4】平成20年度木質資源利用ニュービジネス創出モデル実証事業の成果
報告会

間伐材等を有効活用する新しいビジネスを創出するために行ったモデル
実証事業の報告会が開催されます。

東京会場

開 催 日：3月18日（水）

開催場所：日本青年館

仙台会場

開 催 日：2月23日（月）

開催場所：ホテル白萩

名古屋会場

開 催 日：2月25日（水）

開催場所：名古屋国際会議場

広島会場

開 催 日：2月27日（金）

開催場所：広島マツダビル

主 催：（社）全国木材協同組合連合会

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.zenmoku.jp/>

編集後記

寒い日と暖かい日が交互に続き、体調の崩しやすい季節ですね。電車等で、
風邪予防にマスクをしている方をよく見かけます。私もその一人で、毎日マス
クをし、外出後はうがい・手洗いもかかしていません。そのせいか、風邪をひく
ことなく、元気に過ごしています。

暖かい日の朝の空気に、春の匂いがするときがあります。春ももう間近です。
気を緩めず、過ごしたいと思います。メルマガをご覧いただいている皆様も、体
調に気をつけてお過ごしください。

ご意見をお寄せ下さい。

御意見、御要望、又は転載を希望される場合は、下記編集発行先にメールにてお寄せください。

ご注意

メールマガジンに掲載したURLで、一部PDF形式のものがあります。
PDFファイルをご覧いただくためには林野庁ホームページ
<http://www.rinya.maff.go.jp/index.html> をご覧になり、
「Get Adobe Reader」のボタンで Adobe Reader をダウンロードしてください。

編集発行

〒100 - 8952 東京都千代田区霞が関1 - 2 - 1
林野庁 広報室
TEL 03 - 3502 - 8026
E - mail : <https://www.contact.maff.go.jp/rinya/form/5dd6.html>

メールマガジンのバックナンバーや配信停止の手続及びメールアドレスなどの会員情報の変更は下記サイトで手続をお願いいたします。
パスワードをお忘れの場合はパスワードの再発行をしてください。

バックナンバーは、こちらからご覧ください。
<http://www.rinya.maff.go.jp/mailmagazine/mail.html>

メールアドレス等の変更

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/chg.html>
変更には御登録いただいたメールアドレスとパスワードが必要です。

メールマガジンの配信停止

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/can.html>
配信停止の際には御登録いただいたメールアドレスとパスワードが必要です。

パスワード再発行

万一パスワードをお忘れの場合は下記より御登録いただいたメールアドレスを入力して、パスワードの再発行をしてください。

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/re.html>